

「世界の北海道」を目指します

～ 平成 28 年 3 月 29 日 新たな北海道総合開発計画を策定しました ～

北海道は、食料生産や観光の場、「日本の宝」です

■ 北海道は日本の食料供給基地です。

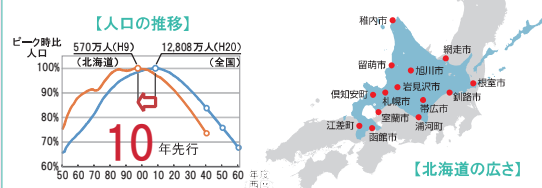
■ 食の輸出、外国人観光客も急増しています。



このような強みは、主に農山漁村である地方部(生産空間)の活躍により生み出されています。

一方で...

- 人口減少が全国より10年先行しています。
- 本州とは距離感が異なる広域分散型社会です。



新しい計画では...

「食」「観光」を戦略的産業と位置づけ、北海道の農林水産・観光の場「生産空間」の暮らしを支え、「世界の北海道」を目指し、日本の元気な未来に貢献します。

食

農林水産業の振興、「食」の海外展開、そして美しい農山漁村を目指します



世界に輸出されるホタテ



GPSを活用した低コスト農業

【食料品等輸出額】

H27 785億円 → H37 1,500億円*

■ 地域づくり人材の発掘・育成を進めます

人口減少時代にあっては、「人」こそが資源。地域間交流や地域づくり人材の発掘・育成を進めます。



北海道価値創造パートナーシップ会議

(札幌会場)

* 北海道庁策定の「北海道総合計画～輝きにつづける北海道～」(平成 28 年 3 月)による。

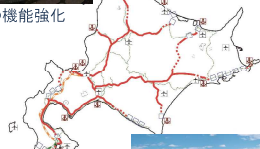
取組のイメージ



新千歳空港の機能強化



高規格幹線道路の整備(道東道)



北海道新幹線の整備



釧路港国際物流ターミナルの整備

■ 交通ネットワークを強化します

観光

北海道が持つ観光資源を磨き上げ、発信し、世界中の人々を引きつけます



流水観光幹水船おーら号



サイクルツーリズム

【訪日外国人来道者数】

H26 154万人 → H37 300万人*

● アイス文化の振興を図ります

2020年一般公開予定の「民族共生の象徴となる空間(象徴空間)」(白老町)の整備等を推進します。

象徴空間年間来場者数 100万人を目指します



アイヌの古式舞踊

(写真提供: (一財)アイヌ民族博物館)

● 北方領土隣接地域の安定振興を図ります

北海道総合開発計画 ～世界水準の価値創造空間を目指して～



国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism